令和8年度 学校努力点

令和8年度努力点テーマ

われら宝神の子 カ一杯輝く

～伝えるよ私の思い 受け取るよあなたの思い～

1 主題設定の理由

本校の生徒は素直で朗らかな生徒が多く、気の合う友人とともに和やかに学校生活を送っている。今年度の生徒アンケートにおける「学校生活を楽しく送れているか」の質問では、9割を超える生徒が肯定的に回答しており、学校生活への満足度が高いことが分かる。体育祭・音楽祭・修学旅行・稲武野外学習などの行事でも、自分たちで企画・運営したり協力したりしながら、仲間とともに行事を創り上げる姿が見られる。一方で、自分の言動が相手にどう受け止められるかを客観的に考えられなかったり、相手を傷つける言葉を安易に発したりしてしまう姿も見られる。また、授業においても、できないことや分からないことがあると、すぐに諦めてしまう傾向がある。これらの本校の課題を改善するためには、対話活動や基礎学力の定着を通して、

- 自分で判断し、自分で決める力
- 相手の心の基準で相手の気持ちを理解する力
- 困難なことにも諦めない力

が必要であると考える。子どもたちが必要に応じて仲間や大人の力を借りたり、自ら他者を支えたりする「ゆるやかな協働性」を大切にしながら、自分の思いを伝え、相手の思いを受け止め、一人一人が自律して行動する姿の育成を目指す。

以上を踏まえ、本年度はサブテーマを「伝えるよ私の思い　受け取るよあなたの思い」とし、主テーマである「われら宝神の子　カ一杯輝く」の実現を目指して教育活動を展開していく。

2 令和8年度の取り組み

① ふれあい対話昼食タイムの実施や対話自学タイムの設定など、対話活動を充実させる。

② 授業、委員会、学級活動など、教育活動全体に対話を基盤とした学習活動を取り入れる。

③ 基礎学力定着のために自学タイムを設定し、自分で決めた学習内容を自分のペースで進めることができるようにする。

④ 一人一実践の授業公開を実施し、授業の前後に教科部会で検討会を行い、授業改善を図る。